

一般社団法人 会津坂下青年会議所

2018年度 第41代理事長 宇内 一平

理事長所信

はじめに

1978年、明るく豊かなふるさとを築くために創立され、現在の会津坂下青年会議所は湯川村、会津坂下町、柳津町、三島町、金山町を活動エリアとしています。青年会議所に情熱を注いだ経験はその人の財産になり、その人の人間性を大きくします。会津坂下青年会議所に在籍した先輩方は、エリア内で町村を代表する企業の事業者としてそれぞれの業界でご活躍されています。青年会議所はそのような青年の集う組織です。

昨年、創立40周年を迎え、記念式典を盛大に開催致しました。来賓の皆様至今已までの運動への理解と協力に感謝の意を伝えることができました。連綿と受け継がれてきた40年という歴史と伝統の中で、時代が変わり続ける中でも、ふるさとがより活性化するために先輩方は運動を展開し続けて参りました。41年目を迎える2018年度も我々は伝統を受け継いでゆかなければいけません。

子どもたちのために

今の子どもたちは、未来のこの地域を支えるための宝です。子どもたちの健全な成長に大人たちは全力で取り組まなければいけません。会津坂下青年会議所は青少年育成事業を通じて、礼儀作法や相手を思いやる気持ち、努力をする大切さなど、子どもたちが心身ともに豊かに育つ様々な機会を提供して参りました。長年この事業を継続していくうちに、かつての子どもたちは健やかに成長し大人になり、また新たな子どもたちがこの地域に生まれました。地域の明るい豊かな未来の為に、我々は次世代を担う子どもたちの健全な成長に寄与する青少年育成事業を継続して参ります。

地域を盛り上げる

会津坂下青年会議所の担当エリアの5町村は、いずれも人口減少や高齢化など日本全体が抱える様々な問題に直面しています。そんな地域を元気にしたい、盛り上げたいと、様々な団体が活躍しています。初市の大俵引きや七日堂参り、歳の神、そば祭りなど、地域の特色を出した催しがあります。会津坂下青年会議所も会津坂下町商工会青年部と合同で、夏祭りにおける打ち上げ花火の事業を継続して行っております。このような事業の積極的な参加と企画は地域に活力を与えるものであると確信して運動を展開して参ります。

青年会議所を知ってもらう

我々の活動は地域の他団体や企業に幅広く認知されていますが、エリア内の一般の町村の方々への認知度は低いのが現状です。より多くの人に知ってもらい、我々の活動に理解を得られることで、地域をより大きく巻き込んだ運動ができる組織になります。会津坂下青年会議所という伝統ある素晴らしい組織をより広く認知してもらうためにも、我々は積極的に情報発信をしていく必要があります。インターネット等を活用し広く情報発信をするだけでなく、会員一人ひとりが身近な人に地道にアピールを続けていくことで、周知を図って参ります。

仲間を求めて

青年会議所の特性として、会員資格に20歳から40歳の年齢制限を設けています。常に組織を若々しく保ち、青年の果敢な行動力をもって地域に貢献するためです。そのため常に新しい仲間を求め続けなければ会員は減少し続けます。現に会津坂下青年会議所は年々会員が減少の一途を辿っており、2018年度は正会員9名でのスタートとなります。会員数は組織力に繋がり、地域を盛り上げる力に繋がります。本気で地域のためを想うのであれば、会員一人ひとりが会員の拡大に対して積極性を持たなければいけません。青年会議所の魅力を対外に発信し、同じ志を持つ仲間を求める必要があります。会員一人ひとりが青年会議所の魅力を語る人になれるように、活動、運動に情熱を注いで参ります。

結びに

青年会議所は様々な成長の機会が与えられる団体です。将来を担う子どもたちのための青少年育成事業の実施、地域を盛り上げる事業への積極的な参加と企画、広報活動、志を同じくする仲間を求めること、あらゆる活動、運動は必ず自己の成長に繋がります。先輩方がそうであったように、青年会議所活動、運動を通じて地域を代表するリーダーたる人間を育成します。また地域のリーダーたる人間の運動が、地域を大きく巻き込む嵐となり地域をより盛り上げる力になり、地域の成長へと繋がると信じ、運動を展開して参ります。